

4. 1. 3 インバータ運転時の注意事項

- (1) ALF-No.6, No.7 のみインバータをご使用になれます。
- (2) 市販のインバータの初期設定は、送風機に適した設定となっております。
初期設定の状態でご使用になった場合、異常振動や送風機破損などが発生する場合があります。
下記をご参考頂き、運転前に必ずインバータの設定を行ってください。
インバータの設定を変えることにより異常が解消される場合があります。

<インバータ設定値(ご参考)>

- ①基底周波数 : 仕様周波数(銘板記載周波数)に設定
- ②最高周波数 : 仕様周波数(銘板記載周波数)に設定
- ③最高出力電圧 : 電動機の定格電圧に設定
- ④上限周波数 : 仕様周波数(銘板記載周波数)に設定
- ⑤下限周波数 : 20Hz より低い周波数で運転すると、電送機が回らない、発熱する、インバータ出力が不安定になる場合があります。
- ⑥V/F 特性 : 2 乗低減トルクに設定
- ⑦加速・減速時間 : 30～40 秒に設定、これより短い時間で始動・停止すると、インバータがトリップする場合があります。
- ⑧キャリア周波数 : キャリア周波数は、メーカー毎に出荷時の設定が異なっております。
現在の設定で異常振動や異常音が発生した場合は、以下の表を参考にキャリア周波数の設定を変更すると解消される場合があります。

キャリア周波数	低い	—	高い
モータからの音(キーンという音)	大きい	—	小さい
インバータから発生するノイズ	小さい	—	大きい
サージ電圧の加わる回数	少ない	—	多い

- (3) インバータでご使用になる場合は、試運転時にご使用になる全周波数で異常がないことを確認してください。異常振動などが発生した状態で運転した場合、送風機破損などが発生する場合があります。異常振動回避のため、送風機・電動機・送風機+基礎など固有値の共振周波数をインバータの設定によりジャンプさせてください。